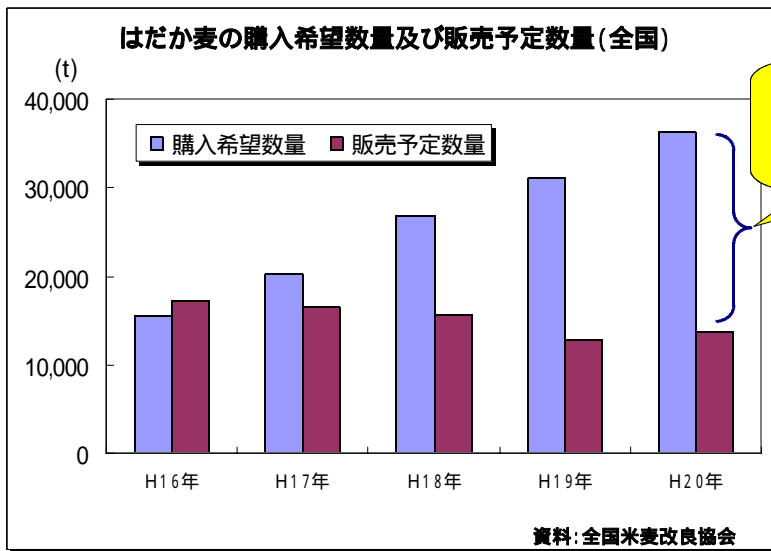


1 はだか麦の需要が高まっています

麦については、麦の播種前にあらかじめ実需者と産地とが生産量や価格について取り決めを行う民間流通制度を導入することによって、実需者ニーズに即した良質麦の計画的な生産を行うこととしています。

近年、はだか麦については、健康食品としての需要や「食」の安全・安心の面から、国産はだか麦に対する消費者ニーズの高まりにより、実需者と産地側の需要量との間に供給不足のミスマッチが発生しています。

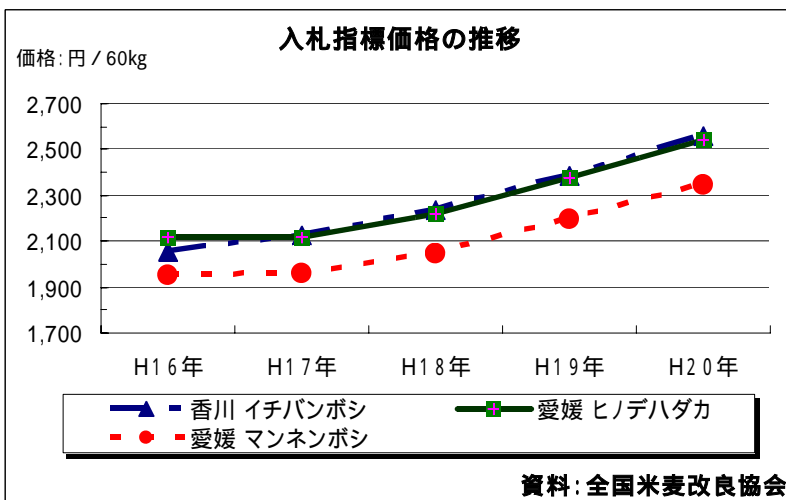
需要に応じた生産が急務となっています！



約2,3万トン
足りません！

実需者が必要とするはだか麦の量(購入希望数量)は生産量(販売予定数量)を大幅に上回っています。

入札価格は毎年上昇しています！



はだか麦は国内でしか生産されていない貴重な作物です。また、実需者ニーズも反映し、入札価格は毎年上昇しています。

はだか麦の増産にご協力をお願いします。

2 中国四国地域ははだか麦の主産地です

全国に占める中国四国地域の麦の作付け面積シェアは、小麦約3%、二条大麦約8%、六条大麦約1%ですが、はだか麦においては全国シェアの約60%を占める主産地となっています。

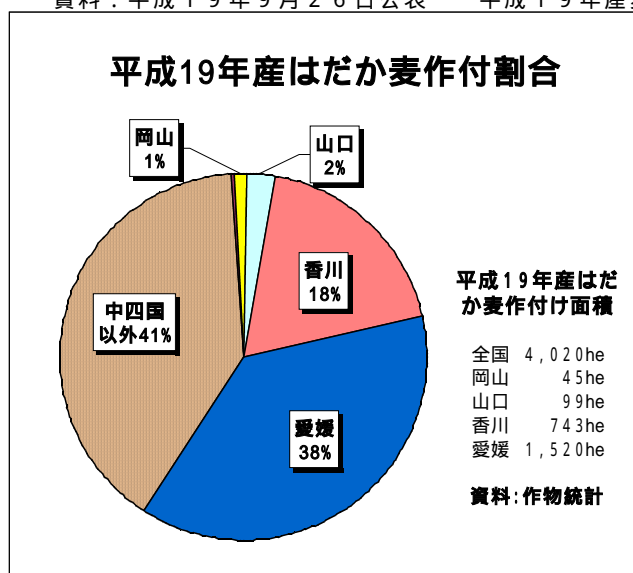
平成19年産麦の作付け面積

単位：ha

麦種	都府県計	中四国管内			対全国シェア
		中国	四国	中四計	
小麦	92,600	1,270	1,590	2,860	3.1%
二条大麦	32,200	2,490	24	2,514	7.8%
六条大麦	15,700	75	—	75	0.5%
はだか麦	4,020	148	2,270	2,418	60.1%

注：はだか麦「中国」の値には、個人、法人又はその他の団体の個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないものの数値を除外してある。

資料：平成19年9月26日公表 「平成19年産麦類の作付面積及び収穫量（都府県）」より



中国四国地域のはだか麦は、全国生産量の約6割を占める、はだか麦の主産地です。

皆さんも新たにはだか麦を作付けしてみませんか？

さらに増産してみませんか？

3 麦の生産拡大には以下の対策があります

販売価格に上乗せして、品目横断的経営安定対策により、¹35,700円/10aの助成を受けられます。また、新たにはだか麦を作付けされる方も²担い手経営革新促進事業により、同等の助成を受けられます。

この他にも、産地づくり交付金等の各種助成があります。

- 1 支援水準は、全国のはだか麦の平均的単収であって、標準的な品質のものを生産した場合の水準
- 2 特定対象農産物の生産支援

詳しくは中国四国農政局へお問い合わせ下さい

新たな経営安定対策に関する情報は、中国四国農政局ホームページ (<http://www.chushi.maff.go.jp/>)でも紹介しています。